

1. 件名：福島第一原子力発電所における循環注水冷却・滞留水等に係る定例会
2. 日時：令和6年1月12日（金）10時00分～10時40分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、佐藤室長補佐、松田室長補佐、森審査班長、石井安全審査官、
椎名安全審査官、山下安全審査専門職、横山係長、植木技術参与

福島第一原子力規制事務所

松沢原子力運転検査官（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当7名（テレビ会議システムによる出席）

プロジェクトマネジメント室 担当2名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、資料に基づき定例の報告内容に加えて、以下の説明があった。
 - 淡水確保に伴う処理途上水の仮設移送について
- 原子力規制庁は、上記説明について事実関係の確認等を行うとともに、主に以下のコメントを伝えた。
 - 処理途上水の仮設移送については、実施計画の記載と同等の安全対策を行い、漏えいや逆流等がないように留意して作業を進めること。
 - 汚染水処理設備で処理するためPMBに移送している水について、実施計画との関係を今後整理すること。

6. その他

資料：

- 福島第一原子力発電所第1号機、第2号機及び第3号機の原子炉内温度計並びに原子炉格納容器内温度計の信頼性評価について（2024年1月提出）
- 循環注水冷却スケジュール
- 使用済燃料プール対策 スケジュール
- 燃料デブリ取り出し準備 スケジュール
- 淡水確保に伴う処理途上水の仮設移送について（現在の状況及び今後の対応について）

以上